

別記第2号様式（第4条関係）

博士論文のインターネット公表届出書

年 月 日

情報ライブラリー長 様

所 属
学籍番号
氏 名 印

博士論文全文を公立はこだて未来大学学術成果アーカイブに登録し、インターネットの利用により公表することについて、次のとおり届け出ます。

- 学位授与日以後直ちに公表する
- やむを得ない事由により、公表することができない

事由：

公表することができる時期： 年 月 日

論 文 名	
執 筆 者 の 氏 名	
論文の提出年月日	年 月 日
指導教員の氏名	印
連 絡 先	

- ※1 博士の学位を授与された方は、学位取得後1年以内にインターネットの利用により公表する義務があります。本学の場合は、公立はこだて未来大学学術成果アーカイブを利用します。
- ※2 やむを得ない事由があると認められ、学位取得後1年以内にインターネットの利用により公表することができない場合は、博士論文の全文に代えて、博士論文の要約により公表することとなります。
- ※3 やむを得ない事由が解消した場合は、学位を授与された方はその旨を本学に届け出のうえ、論文の全文を公立はこだて未来大学学術成果アーカイブにより公表してください。
- ※4 公立はこだて未来大学学術成果アーカイブへ登録された学位論文の情報は、国立国会図書館においても利用されます。
- ※5 届出書提出先：事務局教務課教務担当

<事務局記入欄>

学位授与年月日	年 月 日
---------	-------